

# 新型コロナウイルス感染症に対するさいたま市議会の取組み

市議会では、新型コロナウイルス感染症に関し、議員提出議案として、議員報酬の削減や対策の拡充を求める決議などを議決しました（詳細は4・5ページ「クローズアップ」に掲載）。このほかに市議会が行った取組みをご紹介します。

## ○ 各委員会から感染症対応を市長に要望

各常任委員会からの要望事項をまとめ、5月1日、市長へ要望書を提出しました。市執行部からは、6月定例会中の各常任委員会で、対応について報告を受けました。

<主な要望事項>

- 総合政策委員会 危機管理の強化と体制整備、経済支援に向けた財源の確保、事業者支援策の拡充 など
- 文教委員会 オンライン学習環境の整備、校内の感染拡大防止策、子どもの安全・心理的ケア など
- 市民生活委員会 救急搬送時の安全対策、便乗・悪質商法の防止、DV被害者への対策 など
- 保健福祉委員会 PCRセンターの整備、医療体制の拡充、保育所利用料の減額や事業者補助 など
- まちづくり委員会 公共交通の維持、公共用地の活用、上下水道料金などの減免 など

※要望書の詳細は、市議会ホームページでご覧になれます。



写真(下)は総合政策委員会

## ○ “3密”を避けた議会運営を実施

議会運営においては、3密を避け、ソーシャルディスタンスを確保しながらも、議会の役割を果たすべく、様々な取組みを行いました。

<主な取組み>

- 議場出席者（議員・市職員）の絞り込みを行いました。
- 常任委員会を広い会議室で1日ずつ分けて開催し、出席者間で一定の距離を確保し、審査を行いました。
- 一般質問の日程を圧縮し、常任委員会の審査日程を確保しました。
- 議場や委員会室の傍聴席では、座席の間隔を空けて着席いただきました。



緊急事態宣言は解除されましたが、再び感染が拡大することがないよう、今後は「新しい生活様式」を取り入れながら、完全な日常を取り戻していくことが大切です。市議会としても、引き続き感染の抑制に努めてまいります。

(7月3日時点の情報をもとに作成しています)

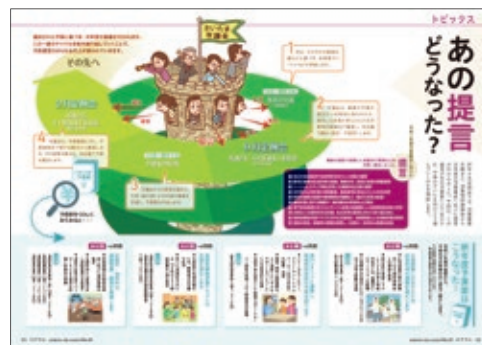
## 市議会だよりさいたま(ロクマル)No.82の世帯配布中止について

5月1日発行号として全世帯へ配布を予定していたロクマルNo.82は、表紙が市内公園でバーベキューを楽しむ人々の様子をイラストで表現したものであり、3月19日に開催した議会広報編集委員会で承認したものでした。

しかしながら、4月7日に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が出されたことを受け、4月27日の議会広報編集委員会において、表紙イラストが当時の状況にふさわしくないと判断し、各世帯への配布を中止することといたしました。

配布をお待ちいただいていた市民の皆様には心よりお詫び申し上げます。なお、ロクマルNo.82の内容は、市議会ホームページからご覧になることができますが、冊子を希望する方には郵送いたしますので、お手数ですが、秘書課(Tel.829-1748)へご連絡ください。

今後とも、さいたま市議会の議会広報事業にご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



「トピックス」では、市議会が行った提言が新年度予算にどう反映されたのかを検証しました。